

|   |  |   |                        |
|---|--|---|------------------------|
| <b>50002 教育心理学 a、 b</b><br>Educational Psychology |  | 2 年次～<br>前期<br>2 単位   |                        |
| 担当者   | 立木 徹   | 履修可能学科  | E C W F                |
|   |  | 関 連 資 格   | 教職必・心理 (W) 教職必 (E・C・F) |
| サブタイトル  | わかる授業を考える  |   |                        |
| 授業内容<br>・<br>ねらい                                  | <p>子どもたちは学校での生活の大部分を授業を受けて過ごしています。授業がわからなかったり、つまらなかったりしたら学校に行くのは楽しくありません。先生も子どもが好きで教える教材に愛着を持っていないかったら、授業をするのが苦痛になります。先生と子どもはこのような意味で「共に生きる」存在なのです。</p> <p>ですから、子どもに愛される教師になるためには、授業をどのようにするのがよいのか考え、工夫することが大切になります。単なる教え方の技術だけでなく、学ぶに値する教材は何かということも考えてほしいと思っています。</p> <p>この授業を受けることで、授業がわからない子どもの心理を理解することができ、どのような授業をすることが重要なかを考えられるようになるでしょう。</p> |   |                        |
| 授業計画  | <p>1、人の発達とは</p> <p>2、子どもはどのように学習するか</p> <p>3、愛のある授業、愛のない授業</p> <p>4、授業実践記録の分析</p> <p>5、学習の動機づけ</p> <p>6、子どもの誤った自然認識</p> <p>7、深くて高いレベルの自然認識を形成する</p>  | <p>8、子どもの誤った社会認識</p> <p>9、深くて高いレベルの社会認識を形成する</p> <p>10、子どもの文学作品の理解</p> <p>11、知識の構造化</p> <p>12、知識と感情の関わり</p> <p>13、障害のある子どもの発達</p> <p>14、障害のある子どもの学習支援</p> <p>15、まとめ</p> |                        |
| 教科書<br>参考書  | 教科書はとくにありません。  |   |                        |
| 評価方法  | 出席状況、テスト、レポートなどを総合して決めます。  |   |                        |
| 事前準備学習<br>履修条件等                                   | 学科指定については「履修登録の手引き」を参照してください。必要に応じて参考資料を紹介します。   |   |                        |